おおあらい

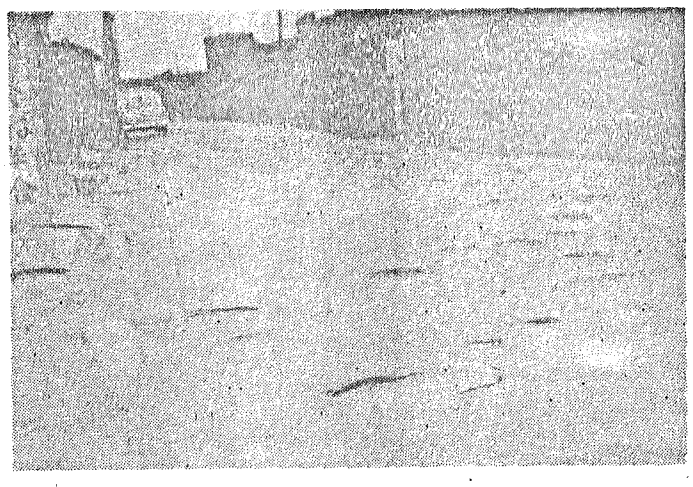
第14号

発行所　大洗町役場
発行人　加藤清
印刷所　岩城印刷所
大洗町磯浜駅前

町道路アスファルト鋪装

いよいよ着工

第一期工事で延長二五五米



磯浜町仲町以東大洗神社前に至る県道は産業、観光道路として、交通の繁しい重要な道路ですが、県や町の補修工事も思うようにゆかず、凸凹なひどい道路なので、皆さんから、早く鋪装化してほしいと、強い要望がありました。

町では県に対し前々からその要請をして来ましたが、いよいよ今年度事業として、仲町から東へ向う、二五五米の鋪装化が実現することゝなりました。

工事費二一〇万円、県がその三分の二の一四〇万円を出し、町で負担する三分の一の七十万円のうち五分の一の十四万円は、関係者皆さん方の軒先負担となります神社前までの残りは、明年度の継続事業として実施される見込であります。

道路の整備は、町発展の基幹をなすものであり、アスファルトできれいに鋪装されたこの道路の完成により、水戸から一直線に大洗まで快適な旅行ができることゝなり、産業に観光に大きな役割を果すであろうことが期待されます。

議会だより

九月二十二日招集の町議会は午前十一時二十五分開会し報告事項及び議案は全部原案どおり可決し、午后二時五分閉会しました。上提された議案は次のとおりです。

報オ五号　専決処分事項の報告について
報オ六号　消防自動車購入契約について
報オ七号　失対事業築品購入契約について
オ七二号議案　寄附受入について
観光シーズンの警備態勢強化に一役を買う。
大洗ホテル支配人石山豊吉氏は夏季の観光シーズンにそなへて同ホテル前駐車場に警察官詰所（一坪半）を建築したが七月三十日づけをもつて町に寄付しました
オ七三号議案　町有土地貸与について
オ七四号議案　大洗町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例
オ七五号議案　大洗町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
オ七六号議案　公平委員会委員任命の同意を求めることについて
オ七七号議案　教育委員会委員任命の同意を求めることについて
教育委員と公平委員きまる
当町の教育委員会委員と職員恩給組合公平委員会委員が任期満了となつたので選任について議会の同意を求められたが、満場一致で再選されました。
教育委員　米川　競氏
公平委員　田口茂兵衛氏
オ七八号議案　昭和三十三年度大洗町才入才出追加更正予算
オ七九号議案　昭和三十三年度大洗町特別会計国民健康保険才入才出追加予算

教育委員選任に同意

第六回定例議会おわる

大貫町角一地区

測溝工事さまる

明るい住みよい町づくりは　まず生活環境をよくすることでしょう　そのために排水測溝の整備は、なにより大切な仕事です。町でも年次計画を樹てゝその整備を急いでいますが、何せ町全部のことでありますので、大変なことで町予算にも限度があり、皆様の御期待に添いかねている実情です　それでなるべく国や県の補助を貰い、町の負担を軽くして、仕事を少しでも多くしなければなりません。

今八貫地区の角一、なばや運送店の西に約一五〇米の測溝整備工事半額県費補助で実施することとなりました。目下実施設計を県庁で審議中でありますが、工事費十万の予算をつけて貰うことになつています。

地区関係者の方々に一部負担をお願いすることになりますが、何卒住みよい町づくりのため御協力の程願い申上げます。

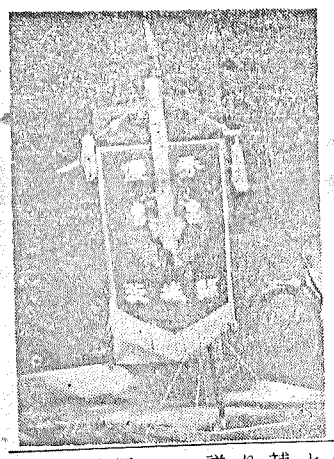
当町が誇る完璧の防火陣

大型車一台、小型車二台

当町消防団の優秀なことは、全国でも屈折で、昨年は、規律技能共に優秀、施設充実の故を以て、日本消防協会長から栄ある表彰を受け、更に本月二十三日には、本年度も消防優良町として、県から表彰されました。

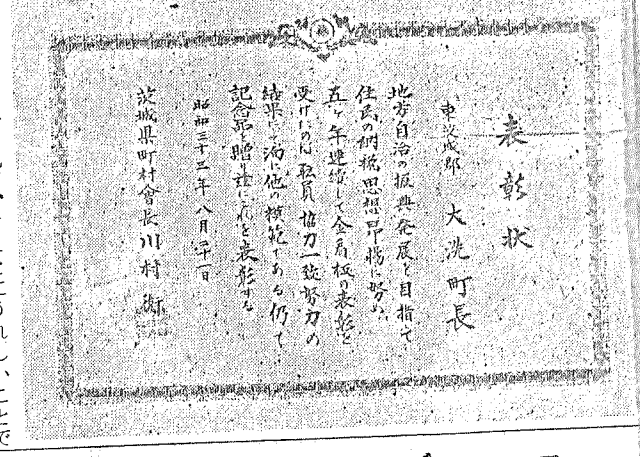
これ偏に一致団結、公に奉ずる気高い愛町精神に徹した団員各位の一方ならぬ努力の賜でありまして私達全町民の心から感謝して止まないところであります。

火災による損害は尨大でありますので、名市町村で、常設消防をおいたり、消防施設を充実して火防に懸命になるのは当然であります　町ではこのほど老朽のため使用不能となつた才五分団の消防を廃棄処分し、日産製五八年型S五八二型シャシー一一〇馬力新車へ日本造機製の優秀な三段ービンポンプを装備し、尚人力運搬していた第八第十分団の動ポンプを機動化するため、搭載オート三輪車二台も併せ導入することゝなり、既に発注済で目下場にてぎそう中であります　近々うちに皆様にお目みえする備へれば憂いなし、住民皆様の福利増進を図るためには、朝野一丸となつてことに当らなければなりません。消防団員の皆様方の御努力と相俟つて、町が施設の充実に意を用い、そしてまた住民皆様方の深い理解と支援があつてこそはじめてその目的が達成されるのです。豊かな、明るい郷土建設のため皆様方の一層の御協力をお願いする次第です。



全町民協力の成果

完納に『あと一息』



表彰状

東茨城郡　大洗町長

地方自治の振興発展を目指す住民の納税思想涵養に努め五ヶ年連続し全員税の表彰を受けられ納税協力一致努力の結果に鑑み他の模範たる所で記念品を贈呈し之を表彰する

昭和三十三年八月吉日

茨城県町村会長　川村　衛

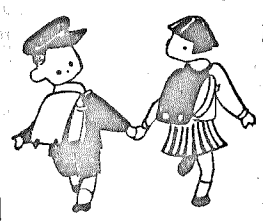
町民のみなさん、毎日それぞれのお仕事にお励みの事と存じます。残暑の厳しいところ、本当にご苦労さまです。税金のことについては、いつも理解あるご協力をいたゞき感謝いたしております。

さて、こんど大洗町は大へん納税の成績がよいので、県の町村会より表彰されました。これで優良納税の金看板を五回もらつたわけです。五年間連続に表彰を受けたので、この表彰も一しよに受けましたこれは一重に皆さんのご協力の賜で、町の建全財政確立の立場から見て、まことにうれしいことでご同慶の至りです。しかし成績がよいと云つても、全部の税が完納とまでは、まだ行きません。昭和三十二年度分は九十五パーセントの成績です。あと一息で百パーセントというところですが、まだ五パーセントの滞納があります。町の税金を滞納することは町の発展をじやますることになります。どうぞ皆さん町の税金は是非共納期内に完納されて、明るい町をつくるために、一そうのご協力をくれぐれもお願いいたします。

学校整備、五ケ年計画

着々進む　磯小校新築

よりよき教育効果を期するには、まづ教育環境を整備するにあることは申上げるまでもないことです　当町ではさきに、学校整備五ヶ年計画を樹て爾来今日まで財政の許す範囲内において年々事業を実施して参りました。本年度は磯浜小学校の普通教室二職員室一の新築と、旧校舎教室二の移改築を国の補助金を受けて実施することになり来月早々着工の予定であります　詳しく申上げると、木造二階建スレート葺一棟で、二階が普通教室一階が職員室です。総建坪一一〇坪、工費三、三八八、〇〇〇円で財源は国の補助金約八〇万、起債一六〇万円町の負担が約一〇〇万円です。それと旧校舎二教室を新築のため移転し東側にある校舎とつなぎ合せることになつています可愛いゝお子さん達のよき教育の場ができますことを皆さんで共に祝つて上げようではありませんか



納税は期限までに窓口へ

納税で、出来たこの道、あの学校

クラブ活動県下第一位

栄ある優勝旗を受く

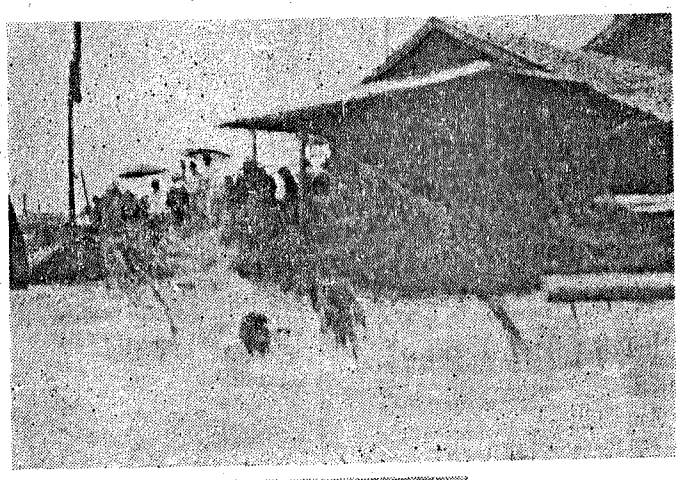
北松川『葵』クラブ

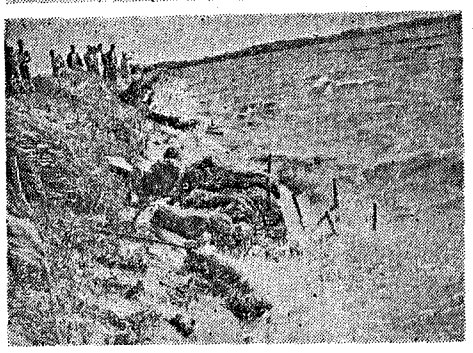
北松川『葵』生活改善クラブは三十一年結成以来衣、食、住、保健衛生、家庭管理等の面が改善されなければいかに農業技術のみが向上しても明るい農村生活はあり得ないとの考へから、農業改良普及所の熱心な指導により毎月定例集会で講習を行ない、クラブ員全体が日々の生活の中へそれらの実績と成果を生かしていますが、去月二十二日茨城会館で開催された生活改善実績発表会へは大洗地区を代表して『葵』クラブの関孝子さんが、便利な水田モモヒキの発表を行つて紫リボン賞知事賞を受け、更に九月二十一日水戸農学校講堂で行なわれた県大会ではクラブ活動についてと題し発表をしましたがその優秀なクラブ活動に対し初の優勝旗を授与されました。尚三十二年度には南松川生活改善クラブの大谷ちか子さんが赤リボン賞をうけています。

この偉業こそ、飛躍大洗町のたくましき前進を証明するものであり皆さんと共に喜びを頒ちたいと存じます。

災害対策本部設置される

イダ天台風二十一号にいどむ
活躍の記録





この本部は当町に災害発生のおそれがあるときは未然にふせぎ、また発生したときは被害を最小限度におさへ、罹災者を救護するため町長が発令して設置するものです

去る九月十八日早朝から台風二十一号が上陸する気配が濃くなり午前三時三十四分県下に暴風雨警報が発令されたので町では、この本部の設置発令をいたしました。どんな仕事をしたか生々しい活動の情況にカメラをむけてみました

○午前七時　本部長（加藤町長）以下係員続々登庁する。

○午前七時三十分　設置発令。第一防災部に属する消防団のうち第二、第三、第五分団に出動命令が出る。係員はそれぞれ配置につく。

○情報連絡部はすぐ海岸、涸沼、涸沼川と調査にでかける。

○午前八時の台風ニュースをメモする。停電のため携帯ラジオを借りてくる。

○八時十分　海岸の西防波堤附近が高潮に洗われて危ないという電話がくる。

○八時三十分　つづいて連絡班から涸沼の堤防の状況が入る。（一尺）三十三センチぐらい増水だ。

○町内から台風情報の問合せがひんぴんとくる。メモをもつて係が一人つきっきり。

○八時三十分　水戸土木事務所から河野工務課長ほか係の人が応援にきてくれる。

○九時二十分　情報班が帰る本部長に報告、大きな町の地図に危険のところ印をつけ、對策をたてる。

○本部長は町内の巡視にでかける

○水戸地方気象台に電話して県下の進路予想をきく。本県に一番接近するのは十時頃に霞ヶ浦の下の方を通るから大洗地方は中心にならないそうだいくらか安心する。

○九時五十五分　第五分団長から大貫プール附近があぶないと連絡がある

十時〇分NHKのニュースをメモし、県内地図に進路予想の線を入れる

○十時三分　西堤防から高潮に洗はれているから積土俵を始めるから資材を送るよう連絡あり第二第三分団がここを担当している。

○トラックへ、くいや俵をつんで現場へ急行

○十時十分　風も雨も次第に弱つてくる。目に入つたらしい。

○十時〇分　台風は犬吠岬へぬけたという情報。全く猛スピードでおどろいた。二十五分に暴風雨警報解除の電話が入る。五時間の〃かけ足台風〃であつた

○大洗町はまだ満潮時の高潮通つたあとの洪水が心配だ。

○一時十分　本部長はびしよぬれになつて帰庁。

○午后零時十五分　第一分団長から古川酒造店の下の人家が波に洗はれこはされている。とゆう電話。それというので資材をつんでかける。積土俵を百俵位してやつとのことでこれを防ぐ

○三時〇分　県より那珂川の水防警報が発令の旨連絡あり。

○各方面に電話して各河川の増水状況をきき、対策をねる。水府橋では四米も増水し更に刻々増しているそうだ。

○二時〇分　字岡崎地区の涸沼堤防がえぐられてきたという連絡があり、資材を送り、第二分団員二〇名が応援にかけつける。

この前やられた辺りがあぶない。

○涸沼橋の水量の報告がくる。すぐに松川へ連絡する。九分団長が連絡打合せにくくる。

○今夜の十時頃が増水と満潮がかちあうので一番ゆのやまだ。

○第二、第三の水防警報や町内からの報告、また縣縣から連絡の電話がひつきりなし。

○とうとう夜の十時過ぎまで全員でがんばる。現地では第九分団が涸沼とにらめつこをつづけた

○午后十時十分水戸土木事務所から野口では減水をはじめたからとの連絡あり。これでやつと安心。思はず『大丈夫』だつたというため息がもれていた。

消防団と地元の人達が協力して徹夜作業でやつと危機をだつしたことはまだ皆さんの記憶のあたしらいところでしよう。

当町は四面海と川そして沼に接して島とおなじです。災害は忘れたころにやつてくるといはれるようにいつくるかわかりません。どんな大水害でもびくともしない堤防や護岸があれば何も心配はいらないわけですが今の町や国の力では尨大なものはできません。

そこで水防訓練は必要で、災害があつた場合は消防団は最も重要な作業をうけもつので、とくに県のそのみちの権威者を委嘱し訓練を実施したわけであります。この日は早朝から非常招集でたいへんつかれているのにもかかはらず団員の方々は終始熱心に講習をうけられ本当に立派な成績をおさめることができました。

まづ町長と蛭田水戸土木事務所長のあいさつ、つづいて河野工務課長の説明がおこなはれました。このころ風雨がはげしくまるで台風下に行なはれているようでした。堤防の上と下で実地講習にうつり、二尺もある大きな鍬をしばつておいて三人がかりで一、二、三ですぼつと斜に切れる見事なものでした。この竹や俵、むしろなどが重要な役目をするわけです。訓練をうけた防止工法にはたくさんの種類がありますが、そのうちの一つを参考までに紹介しましよう。この方法は川うらの漏水を堰き上げて圧力を弱める。

字岡崎堤防で
水防訓練、実施される

水に祈る

町長　加藤　清

町政体験記

昭和三十三年七月二十三日朝、台風才十一号が関東地方に近づきつゝあるといふラジオの予報で、災害対策本部開設の緊急命令を出し配置に就いておつたが、正午頃風雨はかなり強くなり、西防波堤附近に高潮の危険を感じ出した。西防波堤から以南六〇〇米位の海岸線は、昨年高潮にやられ、消防団を初め自衛隊の出動を知事に要請して、危機一発で喰い止めた問題の箇所である。そのため災害復旧とゆう事で、国の予算をとつて貰い、現在基礎工事を継続しておるのだが、一部未完成のため、県からも早速課長初め係官が馳けつけてくれた。消防団幹部を交えて対策検討の結果、夜九時頃が満潮で危険であるというので、早速消防団の手を以て土俵を積み、備えを固むることになつた。

出動団員一〇〇名、二時間余で完成、団結の強さと機動力を讃え、本部に引揚げてホッとした瞬間、戦慄の電話が夏海地区から掛つて来たのである。広浦干拓の堤防が危険で警戒中であるという。時に午後六時、私はハッとした。沼や川の方は最近危険がなかつたし、今日も午前中、町全般を調査させた時は涸沼の水位も平常と変りがないので安心し切つていたのだが、兄が最も困つていることは、第三中学（夏海中学）で井戸を堀つたが水が出ないため、生徒が数年間のため深井戸を堀ろうという結論を出していたが、万一失敗したら容易ではない、経費も相当かゝるのである。これで大貫時代から悩み種であつたプールの水も解決去年の夏からは満々と透き通るような水が一杯にたゝえられ、海水浴客に悦ばれ、其の他の柔は防火用水として、役立つてゐるのである。

から本年度は四十年振りの異状害で、植付けの水を引くため消団の応援で渡河作戦を立て涸沼対岸島地区よりホースを小舟にべ、徹宵水引をやつて危機を切抜けた事は忘れ難い。その結果黒山土地改良区では十町歩の水田水源を確保するため、これ亦留で調査した箇所を堀つた結果二石の湧出量を見て成功した。から最近特に難しいと思つたが、これ亦どうしても二石の水化埋つたり、大変な苦労をした。

ても相当量の水源を確保するという事が前提条件をなしていた。これ実私も疑問に思つていた。然しとかくやつて見ようという事に、試験的に堀つている中、こ七千石の水脈にぶつかつたのである。これで大貫時代から悩み種であつたプールの水も解決去年の夏からは満々と透き通るような水が一杯にたゝえられ、海水浴客に悦ばれ、其の他の柔は防火用水として、役立つてゐるのである。

その結果有望箇所二ヶ所を選定し其の中一ヶ所へ六十五尺堀つて水脈に当り、直ぐ校内へ配管した。これが合併後の町つくりに非常に効果を上げた。

次いで水の問題で苦心したのは大貫土地改良区の深井戸と、矢張り大貫海岸地区内にあるプールの水であつた。

前者は永年の懸案であつた大貫八十五町歩の水田に対する区画整理併した当時、先づ最初に手がけたのは水の問題であつた。海の父

れて工事を完了した。本年度の干拓では予想以上の効果を上げたがこの事は土地改良区の役員と、組合員の団結の勝利であると思つている。

海岸地区のプールの水では昭和三十年と三十一年の夏、水質が悪いため消毒薬を投入して切抜けたが、これ亦どうしても埋つたり、砂に化、パイプが流されたり、砂に

を確保する必要に迫られた海岸地帯では井戸を堀つても水は出然」これも漸く完成して、活魚の

西瓜のあたり年は台風もあたるといわれています。今年は十一号、十二号、そして二十一号が本土に上陸しました。十一号台風がきた七月二十三日の夜半から朝にかけて干拓の堤防があぶなく決壊しそうになりました。

出荷が築地市場を賑はしていることは全くうれしい。考へて見ると大洗は太平洋と那珂川と涸沼川に包囲され、特に水との関係が深いわけである。海の方でも川の方でも危機一歩手前で大災害を喰い止めた事は、町全体の努力の賜であつて、運もよかつたのかも知れないが、これが真剣な町政というものだろうと思う。

たゞ当面の大きな課題として、磯浜地区に於ける水道も、水量が二千石しかないので、早晩他に水源を確保して払張せなければ、どうにもならん状態に迫られているし尚漸く調査開始の段階に迄来た懸案の大洗外港では、これ亦且つてそのために失敗した潮流と漂砂という最も難しい生きた水と取り組まなければならないわけであり、況んや観光面で温泉を堀りたいという夢の様な構想を持つておるに於てをやである。

人体の八割が水でるあという宿命的な私達にとつて、特に水と縁の深い大洗にとつて、これから尚一層私達は水を征服するという様な大それた願望でなく、寧ろ偉大なる水を如何に利用するかという、謙きよな氣持で、これらの大きな課題を解決して行きたいと念じている（九月一日村一回水防訓練日）

涸沼川沿岸の護岸工事
工費一、一〇〇万つく

去る七月下旬来襲した十一号台風は、各地に相当な被害を与へましたが、当町でも広浦干拓堤塘の損傷、涸沼川沿岸の堤塘越水、田畑の浸触等予想以上の被害を受けました。

幸い消防団、地元の人達の不眠不休の努力のお蔭で、被害を最少限度に喰止めることができました。干拓堤塘の復旧工事は、農林省にて別途施行されることになつていますが、河川の増水による沿岸の田畑や宅地等の浸触による被害も相当あります。

町では、国と県に対し、この実状を訴へこれらの災害を防止する護岸の実施方をお願いして来ましたが、今回これが取上げられ、国と県で一、一〇〇万円の費用を負担し、災害箇所全地区を、コンクリートの護岸を築き浸触を防ぐことになりました。

毎年来襲する台風にも、これが出来上がれば一まづ安心で、関係者の皆さんもさぞかし大喜びでありましよう。

社会教育研究集会
多大の成果あがる

本年初めて県下社会教育振興を図るため全市町村に亘り、単位社会教育研究集会を、更に地区の集会最後に十二月二、三日中央集会を計画して、総合的に研究協議することになり、当町でも、県社会教育課主事平賀六郎先生指導の下に九月十七日大貫小学校で開催しました。

本町内社会教育関係団体機関が主催し、一切の運営を自治的に行うことがこの研究会の特色であります。

まづ九月十三日教育委員、公民館運営審議委員学校長各位の合同協議会を開き左記事項を決定しました。研究主題及び分科会の持ち方について

才一分科会
道徳教育について
司会者　田崎竜太
助言者　後藤　文
　　関野まさい
記　録　大場　積
　　中村敏子

才二分科会
青少年の健全な育成
司会者　鯉淵俊子
助言者　小沼吉夫
　　中島君枝
記　録　仲　健一
　　吉成いち

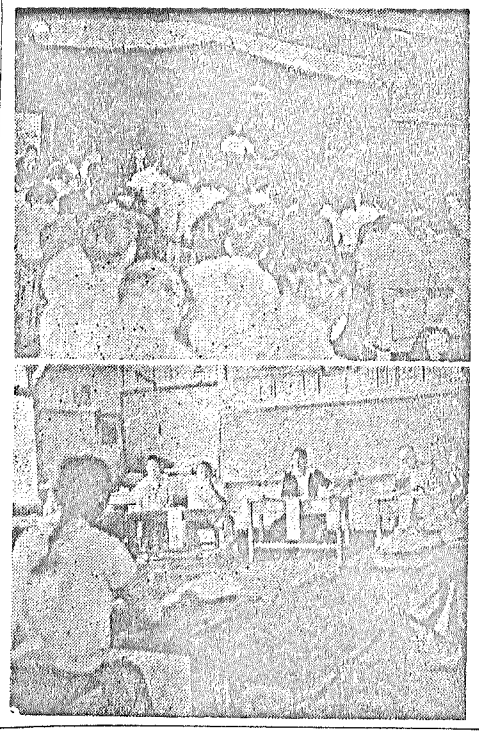
才三分科会
小集団学習について
司会者　黒田　正
助言者　鈴木靖雄
　　田山婦由
記　録　栗原利夫
　　今泉文子

才四分科会
大衆通信の教育的利用
司会者　石井　力
助言者　荻沼　清
　　池田はる
記　録　田崎彰一
　　古渡　正

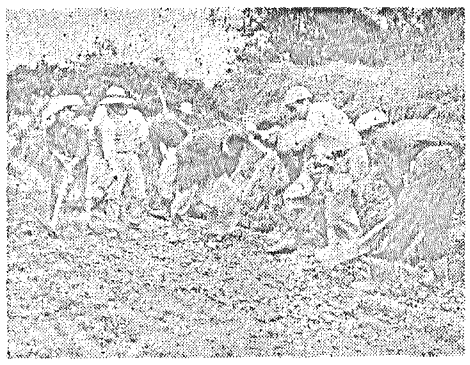
才五分科会
公民館の大衆化について
司会者　齋藤　柳
助言者　吉川賢一郎
　　荒木やす
記　録　宮本正一
　　平戸美津江

才六分科会
社会教育機関相互の連絡調整
司会者　小沼幸一郎
助言者　関根　厚
　　関根ふみ
記　録　平山昌一

才七分科会
町作りと社会教育について
司会者　小野瀬勝雄
助言者　金井　直
　　井上信男
記　録　渡辺菊男
　　石部とみ



町発展の「いしずえ」
道路整備協力会活動はじまる



道路の発達の如何は、文化のバロメーターといはれ、その地域の産業振興を左右する大切なものであることは誰しも認めるところです各市町村で、コンクリートやアスファルトの舗装化に多大の予算を投入しているのも十分肯かれます。

大洗町では、磯浜旭町道路の舗装が実現することに決りましたが、去る八月、町議会、青年団各部落の区長さん等有志の方々と、それに国鉄、茨交鹿島参宮の各大洗町道路整備協力会が結成されました。

この会は町内を走る県道を、速かに整備し、産業振興の基盤を確立し、青壮年の勤労、郷土愛、協同精神の涵養をはかる目的で組織され、道路の整備作業に全面的な協力をして下さる自主まな団体です

委員長には町長、委員は関係代表者が就任し、各地区内道路の自主的整備計画の樹立、作業実施体の指導育成等を協議するのです。

去る二十二日第一回の作業に着手しました。即ち県道磯浜、海老沢線（夏海十文字から松川まで）の補修工事を二十六日までの五日間各地区青年団員が作業主体となり実施しました

作業の内容は、路面の整備、側溝堀り、砂利の撒布等で、全員汗だくだくで仂いて下さいました。お蔭で以前とは見違えるほどきれいに整備され、町民の方々から深い感謝の的となつています。

このような皆さん方の尊い奉公の精神があつてこそ、町の発展は大きく促進され、町民の融和も図られてゆくものであり、町をあげて関係者の皆さん方に心から敬意と謝意を申上げたいと思います。

健保の医療費大改正
十月から

来る十月一日からあらゆる健康保険、国民健康保険、船員保険、日雇健康保険等の医療費が平均で八、五％引上げられ、料金表は大巾に変ることになりました。

◎料金は二本建に

健康保険の医療費は単価に点数をかけて計算されますが、十月一日から単価はすべて十円となり、点数表（料金表）は甲表と乙表の二本建となります。しかし歯科の料金表は甲表と同じ趣旨で作られた料金表は甲表と乙表です。

◎保険の医療機関は「甲」と「乙」に分れます。

健康保険を取扱うお医者さんは甲表か乙表のどちらかを選ぶことになり、十月からは「甲表のお医者さん」と「乙表のお医者さん」が出来ることになりました。しかし歯科のお医者さんは甲、乙の別はありません。

◎初診料は甲表が一八〇円、乙表が五〇円です（乙地としてい甲表の初診料には診察料のほか、簡単な検査、処置料も一緒に入つています。投薬や注射をしたときはその実費だけが加算されます。乙表は初診料は診察料だけで、投薬、注射、検査、処置などはそれぞれ別に計算されますですから医療費は全体として比較する必要があります。

◎本人の一部負担は変りません点数表（料金表）は変りましたが、各々健康保険としての一部負担制度はこれまでと同じです国民健康保険の場合かかつた費用の半額を支払うことになります。

◎水戸周辺及び大洗周辺の甲表をとつたお医者さんは次のとおりです。

水戸医院　水戸市栄町一六四六
岡崎病院　〃　備前町
山竜堂医院　〃　元山町
国立水戸病院　〃　裡五軒町
県庁内診療所　〃　北三の丸
水戸赤十字病院　〃　柵町二
日立総合病院水戸分院　勝田市堀口
茨城県立内原精神病院　内原村鯉淵
大洗海岸病院　大洗町
村松晴嵐荘　那珂郡東海村

神山地区に防火、用貯水池
部落全員こぞつて勤労奉仕

当町神山地区防火用水は、腕用ポンプ時代の少さなもので、一朝有事に際して大きな不安がありました。部落の人達はかねてから機動化された消防の現勢に適応した貯水池の設置方の要望を申入れておりました。このほど昔時舟つき場であつたところの自然水利を利用して二千石をの貯水池を設置することになりました。部落の人達は一致協力、勤労奉仕によつてこの作業を行いましたので、工事期以上に進みこの程立派な大池が完成いたしました。

貯水池取付道路用地と屈曲の狭小道路の拡張には耕地まで提供された方もありましたので今後は大型消防車も自由に行動ができるようになりました。関係者一同深く敬意を表しますと共に、部落民の感激のうちに立派な貯水池と道路の竣工を見ることができました。

国保だより

大洗町国民健康保険の医療実績

1、国庫補助金については、六月に本年度第一、四半期分として亦本月第二、四半期分をそれぞれ左記のとおり交付せられ大きな財源として利用しております。

療養給付費、補助金　計
第一、四半期　一、六九八、〇〇〇
第二、四半期　八四九、〇〇〇
事務費補助金　六四、〇〇〇
才一、四半期　三三七、〇〇〇
才二、四半期　三三七、〇〇〇

尚才三、才四半期分も右の同額以上が見込まれ、年度末には調整交付金が若干入ることになると思います

2、保険税については、被保険者の皆様に御協力をいただいておりますとおり現在才二期分が交付せられ、各納税組合毎に順調に納入せられつつありまして、第一期の混乱期も大体克服せられ、種々と疑問をもたれ、御理解が得られなかつた方も了解せられて、九月十五日現在で収納率八〇・四％と上昇しており、各期を追う毎に好結果が示されますことを確信いたしております

3、一般会計繰人金いわゆる町よりの補助金は今年度頭初予算に二〇〇萬を計上し町議会の議決を経ておりますことは皆様御承知のとおりでありまして、保険経済をにらみ合せて適時補給をいたすべく準備いたしあり、尚十月一日以降の保険診療新点数表による八・五パーセントの増額分等も負担分としてありますが発足半歳にして未だ自己財源以外の補給を必要とせず、医療費支払資金が確保されておりますことを、不幸にして病に倒れ、傷ついて病床に。ある患者の皆様とともに感謝に堪えない次第であります

三、保険経済に協力要請

1、保険税の完納について前述の如く保険税才一期も御了解が得られないままに、大体二割近くの方の滞りがみられますが、才二期が八月納期として発行せられ、年度内に才三、第四期とかさみますから滞りのある方は、篤と係に疑問な点を十分にただしまして御了解をいただき被保険者全員の方がおのおの納税組合に加入せられて、納立納税に御協力をお願いいたします。

2、医療の適正受診について、保険経済に御協力をいただく医療の適正受診態度と難かしく申しますが、病気に對して必要な措置は当然とらなければならないことは申すまでもありません。どなたも自分の身体を常に診て貰つている、かかりつけのお医者さんがあり、病気の場合まずそこえ行つて診て貰う、亦は往診を願うのが普通ですが、此の場合病人または病人を持つた保護者の心理で、常に不安がつきまとい、二人も三人もの医師に診て貰つて尚安心がいかないなどの例を見ます。しかしいかに名医であつても、ある程度の症状経過を見なければ判断がくだせないのが当然であり、特に急を要する症状と見られる場合は必ず主待医の先生も他の先生を招介するなどの方法をとりますから、いたずらに迷わず、先生方にあづけて、よく症状経過を診て貰うことにするなど、亦どのような経過をだどるか判りませんから、転医することなども考えられますので、投薬、注射等を受けられた場合は、その薬名、分量等は必ず聞いて置いて下さい、それは種々な有益な調査等の資料としても役立つことにもなります。

注射薬に依存しすぎて実際は散薬の方が効果の多い場合でも注射を要求する向がある相ですから要は信頼出来る主待医の指導を守つていただけば結構です。

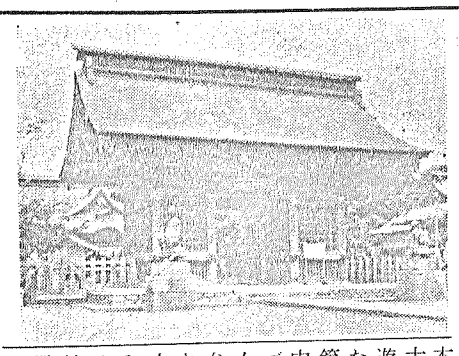
国民健康健険医療実績一覧表

大洗町

		4月分 件数	4月分 医療費総額	5月分 件数	5月分 医療費総額	6月分 件数	6月分 医療費総額	7月分 件数	7月分 医療費総額	計 件数	計 医療費総額
療養の給付	入院	41	337,762	71	546,312	87	812,244	89	838,489	288	2,534,807
	入院外	1,172	598,388	1,649	821,282	1,730	876,186	1,828	901,524	6,379	3,197,380
	歯科	365	196,925	473	244,811	456	238,665	357	237,180	1,651	917.581
	薬剤	—	—	3	3,808	—	—	2	806	5	4,614
	小計	1,578	1,133,075	2,196	1,616,213	2,273	1,927,095	2,276	1,977,999	8,323	6,654,382
療養費払	一般	4	83,131	2	1,426	3	31,117	2	16,325	11	131,999
	歯科	—	—	1	690	—	—	—	—	1	690
	歯科	—	—	—	—	—	—	1	6,141	1	6,141
	薬剤	—	—	39	19,917	52	42,660	44	38,943	179	132,696
	接骨	44	31,176	42	22,033	55	73,777	47	61,409	192	271,526
	小計	48	114,307	2,238	1,638,246	2,328	2,000,872	2,323	2,039,408	8,515	6,925,908
	合計	1,626	1,247,382								
受診率		9.3%		13·1%		13.9%		13.8%		12.5%	
一件当り点数		67.1%		64.4%		77.0%		69.0%		69.4%	

自 33. 4. 11
至 33. 7. 3

都市計画の一環
大洗神社の開發に着手
第一期工事、一五〇万



本町都市計画の第一着手として、大洗神社境内地の三万坪にあたる遊園地開発計画が本ぎまりになつた。

第一期工事費は一五〇万円で近日中に着工されることになつた。まづ広大な、うら山に遊歩道や散さく路を造り、自動車駐車場、展望台便所等の附随設備の新設が予定されている。

大洗地区の開発は磯で名所はおあらい神社からというところであるすでに建設が始まつている、海浜博物館の完成とあいまつて観光大洗に大きなやく割を果すであろうと期待されている。

恐しい豚コレラ大流行
もれなく予防注射を受けましよう

七月頃から近村各所に発生していた豚コレラを、当町には浸入させまいと消毒薬の頒布、予防注射の励行等防疫に萬全を期したのでありましたが遂に発生してしまいました、現在まで薬殺したものだけで二〇〇頭以上に及び甚大な損害です。町ではその後一斉検診を行い健康豚に對する予防接種を連日続行しています。この病氣は非常に伝染力が強いので、飼育者の皆さん、つぎのことを励行して、大切な豚を守りましよう。

尚今度県の規則が改正され九月の二十日からは、予防注射済の証明書がなければ、どんな豚でも売買することはできなくなりましたので、必ず予防注射を受けましよう

1、最も完全な予防法は、予防注射を受けることです、現在家畜保健所の協力を得て全町に亘り一斉に注射を実施しています。

2、病源菌は、人の手足や衣類、か、蠅、犬等の動物に附着して運ばれます。ですから豚舎の入口に消毒台を備へ、出入のときは手足を消毒すると共に他人や動物を近寄らせないようにしましよう。

3、豚が食べなくなつたり、発熱して異状を認めたときは、早く役場に届出て下さい。

4、豚コレラの豚は、他の豚への伝染を防ぐため法の定めによつて県で殺処分をし国から手当金が交付されます。一部では病豚をかくまつたり、死体を山や川に捨てた人がありますが、最も危険ですから絶對止めましよう

皆さん、養豚事業の推進は町でも

『蚊』と『はえ』をなくす運動
区地町祝

私達の町から『蚊』と『はえ』を一掃したならどんなに住みよい、明るい町になることでしよう。本年度祝町地区は県知事より蚊とはえを一掃するため広く町民に呼びかけて来たのであります。この運動には縣及び町の予算が限られており、どうしても町民の皆様より一回二〇円の薬代を戴かなければ実行不可能であつたのです。幸い町民の皆様が私達の熱意を察し、全面的に協力下さいましたことは私達に勇氣を与え目的を達成するため大きな励ましとなつたのであります。本運動の効果は急に表われる訳では

区に指定されましたが、私達青年はこの運動の目的を達成するため役場当局と青年会との話し合いの会を開催し、青年会が主体となり全面的に実行することに決定したのであります。

六月十五日第一回の薬剤散布を開始し、今日まで毎週日曜日、ここ十四回散布を終り、その間嘱託員との座談会及び八月二十九日には蚊とはえの撲滅運動の映画の夕べを開催し、町から蚊とはえを一掃するため広く町民に呼びかけて来たのであります。この運動には縣及び町の予算が限られており、どうしても町民の皆様より一回二〇円の薬代を戴かなければ実行不可能であつたのです。幸い町民の皆様が私達の熱意を察し、全面的に協力下さいましたことは私達に勇氣を与え目的を達成するため大きな励ましとなつたのであります。本運動の効果は急に表われる訳で

はありません、町民一人一人が自覚し常に町をきれいにするため心掛けなければならないのです。※

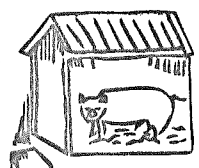
※うすることによつて効果も表わ伝染病もなくなり健康で明るいみよい町が出来上るのであります私達青年会も三ケ年計画により運動を展開明るい住みよい町の建設に努力したいと存じます。どうか町民の皆様も私達青年の熱意を察し下さいまして目的達成のため今後共御協力下さるよう切に願いする次第でございます。

（町青年団船会長　小野靖剛）

みんなで協力しましよう
共同募金運動

例年皆様の御協力をいただいております赤い羽根の募金運動の時期となりました、ここで皆様と共に共同募金運動の趣旨について認識を新にし当町に割当られた目標の完遂に努力したいと存じます。

では共同募金運動の趣旨はどのようなものでしようか世の中の不幸をなくしみんなが、しあわせであるようにということは誰しもの願いでありまた、そうするのは国民の共同のつとめでありましよう。お互いの住む社会を明るい住みよいものにし、その福祉を増進することは単に社会事業家だけの仕事ではないでしよう国民のすべての人々が社会を明るい住みよいものにする事に努力すべきでありましよう金のある人は金を出し暇のある人は募金運動に奉仕することが共同募金の建前です。そこで社会福祉についての国民の理解を深くし、



一生懸命やつています。しかし恐ろしいコレラのため皆さんが、可愛がつて育てゝ来た豚を死なしてしまい大金を失うの愚を繰返さないよう、予防注射の励行をなしお互いに協力して病氣の発生防止に協力いたしましよう。

たすけあいの精神を高めすべての国民が進んで出し合う寄附金を各種の民間社会福祉事業（私立の養老院、乳児院、保育園、その他）に計画的合理的に配分してその向上発展をはかり、これを通して社会保障の推進に寄与しようとするのが、この運動の目的であります

つきましては十月一日より十月三十一日まで婦人会の方々の協力により町民各位のお宅を訪問し又街頭募金等実施いたしますから赤い羽根運動の目的趣旨を御理解下さいまして、本町の目標額三十一万円の早期完遂に応分の御協力をお願いいたします。

基本選挙人名簿作成始まる
調査員が皆さんのお宅を訪問して調査しています

私達は直接間接に政治に参画しております。これがすなわち選挙権です。では選挙権はどうして得られるかと申しますと選挙人名簿に登録されなければ選挙権はありません如何に資格を有する人でも選挙人名簿に登録されなければいざ選挙と云う時に選挙をすることができないのです。

毎年九月十五日現在で調製される選挙人名簿を基本選挙人名簿と称し選挙権を有する人々を登録する名簿がこれなのです。

『今度の名簿はどのような人々が登録されるか』

1、日本国民で年令満二十才以上昭和13・12・21日以前出生の者

2、本月九月十五日現在で三ケ月以上引続き本町に居住してる者

3、禁治産者禁錮以上の刑に処せられている者。選挙による犯罪者で選挙権の停止をされている者等に該当しない者が登録されます

『基本人名簿の出來上るまで』

この名簿を作成するため役場職員が全町の嘱託区を分担して一戸一戸訪問し調査に当り登録してもらつております。

『名簿を従覧しましよう』

この調査が終ると、これを名簿書き替え十一月五日から十五日間役場に於て皆さんの従覧に供します万一名簿から落ちていた場合は自分のことは勿論他人のことについて異議を申し立てられますから遠慮なく申出て下さい。完全な名簿作り全町有権者の皆さんが笑顔選挙に望むには、やはり皆さんの協力がなくては出来ませんいざ選挙になつてからおこて互いに思いをすることのないようおに注意をいたしましよう。

『業調整委員の選挙人名簿も同時調製されます』

他度の選挙人名簿作成と同時に茨海区漁業調整委員会委員選挙人簿も調製されます。基本選挙人簿に登録される人で年間九十日上漁業に従事する人は登載されますから併せて登録するようお願いします。

百姿終る、浴客七十万
郷土の誇り　一二年間連續無事故

暑い夏と言つている中に、秋の彼岸が来て了いました。今年の夏の暑さは記録的であつたそうです七月下旬の不順な氣候は、八月に入つてから一度に回復し、この第一日曜日の八月三日には、ドツトばかり押し寄せたお客さんで、海一杯真黒な人出、陸では大型バス小型乗用車で車の置場に困る始末でした。この日は戦後最高の実に一十二萬の人出を数えました。この

夏のお客さん合せて七十萬、観光協会をはじめ、関係者的さん方の浴客誘致の猛運動が実を結んだのでありましよう。それと同時に海水浴場補導員をはじめ、皆さん方の全面的な御協力により、今年もまた昨年に引続き水のぎせい者一人も出しませんでした。本場湘南地方でも、本県の各海水浴場でも相当数の事故があつたそうです。

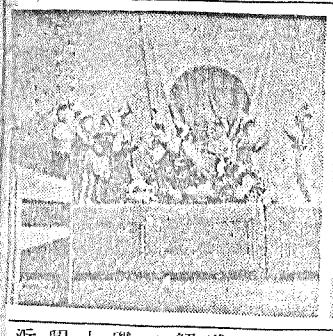
このことは、安心して楽しめる海大洗の名声を如実に天下に証明するものであり、町としてこれ以上の誇りはないでしよう、明年の夏は寄せるこまた今年以上のお客さんと押しに大んにに心喜ぶと同時にこれ期待さのれ皆関係者の皆さんと共にて観光地大洗御礼を申上げ、併せなすべく、健康として一層の飛躍をまいわ※

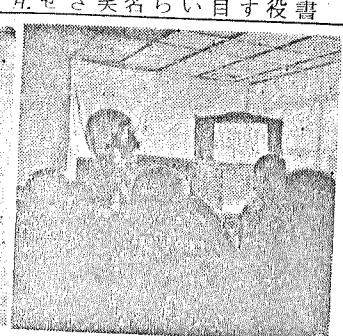
きれいで親切な町とするため町民皆さん方の一層の御協力をおい願いたします。

グラン・プリ
お母さんの勉強室

去る七日、ヴェニスの映画祭で日本から出品した東宝映画『無法松の一生』英訳名『リキショウ・マン』がグラン・プリを獲得、副賞として金獅子の賞杯を贈られた。グラン・プリのグランはフランス語で『大きい』という意味プリは賞という意味、この二つが一しよになつて大賞という意味になる。ヴェニスの映画祭の賞が有名だが、映画祭でなくスポーツやそのほか第一賞のことをグラン・プリといつている。これは、かつて大映映画『羅生門』がグラン・プリを獲得してから有名になつた言葉である。

『おとしより』の一日
たのしかつた敬老会





本年度敬老会の方針は六月十九日公民館運営審議会で決定し、大貫七月九日、夏海八月十五日、磯浜八月二十六日と各地区共運営委員会を開催して、日取りや方法会場等をきめました。大貫、七月十九日、夏海、九月五日、磯浜、九月十四日とそれぞれ挙行しました、各地区共、天候にも恵まれ、該当者の半数以上が出席され終始和やかな雰囲氣の中に終了しました。大貫は小学校講堂で、老人並に婦人会の余興のあと『歌比べ荒神山』『ニース漫画』の映画上映懸念された暑さもなく皆喜んで帰られた。夏海は、九月五日第三公民館で行つた。何しろ十四坪なので狭隘を感じたが老人連や青年団婦人会の余興で、殊に雪の渡り鳥は老人連の希望で四回出演名残を惜んで解散したのは午后三時磯浜は九月十四日の日曜を選び磯浜小学校で

農作業メモ
野菜　10月

野菜ネギは、十四～十五度（播氏）の気温になると急に伸びます。この時期の追肥と土寄せがネギの手入れのうえで最もたいせつな作業です。土寄せは一回に多量の土を寄せることは禁物で量を少く回数を多くすることです。

葉鞘部の分岐点から上まで土寄せしないようにしましよう。大根や白菜の生育には最もよい時期ですが、このころにはアブラムシやヨトウムシはちよつと油断しているとかえしのつかない被害をうけますからじゆうぶん注意して防除することがたいせつです。また露菌病や腐敗病等も発生しますから常に薬剤散布に心掛けましようそらまめ、えんどうのまきどきは下旬です。水田裏作の場合はなるべく、早く播種準備しておきましよう。また、上中旬には野菜不足の時期に出荷のできる二年子大根のまきときです。

挙行。三教室満員の盛況、それに余興は老人連と婦人会各支部の担当で大盛況裏に午后一時閉会。今年の該当者は大貫百八十四名、夏海百七名、磯浜六百三十八名、計九百二十九名。最高年令者は、磯浜、矢名島まつさん九十四才、大貫、兼川よねさん九十才、夏海松井ちやうさん八十九才、該当者の比率は千人につき夏海四十七人磯浜四十三人、大貫三十七人、（但し全国平均は三十三人）男女の割合は三地区共女が二倍になつています。本年は特に九月十五日現在で満九十才以上の方に県より祝として座布団を送られることゝなり本町では（磯浜）大橋捨吉、堀内栄吉、矢名島まつ、田中あき、小沼はる、内野かね、（大貫）兼川よね、小野瀬まつさん以上の八名の方が該当された。